

令和6年度 自己評価結果公表シート

こども園つばさ

1. 教育・保育の基本方針

- ・家庭的な雰囲気の中で一人ひとりを受け止め、信頼と安心を持たせる。
- ・身近な自然や社会とかかわる機会を多く持ち、生き生きした感覚と意欲を育てる。
- ・色々な遊びや体験をする中で、友だちへの思いやりや協調性を養う。
- ・子育てを通して、大人も共に育ちあう。
- ・地域の子育て支援に積極的に寄与する。

2. 教育・保育目標

心身ともに健やかで生き生きした子ども

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ○健康な子どもになるように | ○思いやりのある子どもになるように |
| ○意欲をもつ子どもになるように | ○豊かな感性を持つ子どもになるように |

3. 評価項目

- ① 職員の資質向上
- ② 保育内容の適正化
- ③ 職員のワークライフバランスの向上

4. 自己評価

- ① キャリアアップ研修を中心に、ワークライフバランスも考慮し、泉佐野市や泉州地域の研修だけでなく、リモート研修を積極的に活用し、資質の向上を図った。
- ② コロナ禍で見直した保育や行事を、ワークライフバランスも考慮した保育内容となるように努めた。
- ③ 職員の年3回のヒアリングを通じて、ワークライフバランスの向上に努めた。

5. 今後の取り組むべき課題

- ① こども中心の教育・保育を行う中で、より子どもに寄り添った保育・教育をより進めていく。
- ② 若手職員が、実務を通して、資質の向上に努める。
- ③ 職員間のワークライフバランスのばらつきをなくすように努める。